

学校だより



逢う地

R5 年度 学校教育目標

しなやかに生きる力を身に付けた生徒の育成

～自分らしく・あなたらしく～



女子テニス部 主将 宮口柚衣さんによる選手宣誓

6月の PICK UP !

6/28 中体連・コンクール激励式を行いました。ユニフォーム姿の子ども達、楽器を演奏する子ども達からは、制服姿のいつもの優しいふわっとした雰囲気とは異なり、凛とした力強さを感じました。

生徒会広報部による動画上映は前日まで編集作業に当たっていました。各部出場者代表の決意表明は、それぞれの意気込みが感じられました。

私は「青春」という言葉が大好きです。楽しいことがあふれているようなイメージですが、家原一歌さんが激励の言葉の中で触れたように、悲しかったり悔しかったり、辛かったりすることたくさんあります。それらを乗り越えての中体連やコンクール。子どもたちの人生の記憶に残る青春があふれる1日になることを願っています。

連絡先

電話番号 : 0955-62-2814

WEB サイト :

<https://www.education.saga.jp/hp/ochi-j/>

緊急メールアドレス :

ouchijhs622814@gmail.com

R5.7.11 第4号

文責 校長 牛草 美佳



令和四年度 退職記念 第二十八代校長 濱 隆朗

令和2年から3年間、相知中学校の校長を務められた濱前校長先生が、ご退職の記念品として、スウェーデン製の草刈り機を寄贈してくださいました。ウクライナ事情により、当初の予定より時間がかかりましたが、町内小野農機さんのお力添えで無事届けられました。2万㎡を誇る本校のグラウンド

ですが、毎年除草作業に頭を抱えています。自走式の草刈り機で野球のボールが行方不明になることも減り、職員の夏休みの作業も大きく改善されます。現在は七山小中学校で国語の教鞭をとられている濱前校長先生、ありがとうございました。



6/9 3年生が5チームに分かれ、SAGA2024 国スポ・全障スポのデモンストレーション競技「ユニカール(ユニバーサル・カーリング)」を体験しました。ストーンをセンターサークルに近づけると勝ちという競技です。初めて触れる競技でしたが、佐賀のこういちおにいさん(堤育友会長様)や佐大生(うち1人は相知中の先輩でした。)、協会の方々のご指導を受け、楽しい時間となりました。生徒たちの歓声や互いに励まし合う姿、作戦を伝えあう様子など、3年生の集団の成長が見られ、嬉しく思いました。



SAGA2024 は全国から選手が集まるスポーツの祭典です。皆で応援しましょう。

6/11 唐津市教育の日には、98名のご参観を有難うございました。ふれあい道徳では、それぞれの学級で道徳の授業を公開し、育友会による教育講演会では佐賀県盲学校のPTA会長である世戸垂希様から「心のバリアフリー同じとちがいが」というテーマで、障害のあるお子様を育てる中での思いや誰もが生きやすい世の中をつくるためのヒントを話していただきました。

世戸さんが考える心のバリアフリーは

- ①自分にも相手にも正直であること
- ②知ること、学び続けること
- ③相手の生活を想像できること
- ④同じ人間であると気づくこと
- ⑤みんな・ふつうが何かを自問すること

だそうです。心に留めておきたいメッセージでした。

講演会は、昨年度の育友会研修部長の中山様が企画され、今年度母親部長の小野様と一緒に運営を行ってくださいました。有難うございました。



